

決算説明資料



2010.11.2



住友化学

(注意事項)

本資料に掲載されている住友化学の現在の計画、見通し、戦略、確信などのうち歴史的事実でないものは将来の業績等に関する見通しです。これらの情報は、現在入手可能な情報から得られた情報にもとづき算出したものであり、リスクや不確定な要因を含んでおります。実際の業績等に重大な影響を与えうる重要な要因としては、住友化学の事業領域をとりまく経済情勢、市場における住友化学の製品に対する需要動向、競争激化による価格下落圧力、激しい競争にさらされた市場において住友化学が引き続き顧客に受け入れられる製品を提供できる能力、為替レートの変動などがあります。但し、業績に影響を与えうる要素はこれらに限定されるものではありません。

目 次

I. 2010年度第2四半期連結決算

■ 業績概要（前年同期対比）	2
■ セグメント別売上高	3
■ セグメント別営業利益	4
■ 主要原価要素等	5
■ 特別損益	6
■ 比較貸借対照表	7
■ キャッシュ・フロー	8
■ 主要グループ会社業績動向	9

(参考資料)

■ セグメント別設備投資	15
■ セグメント別減価償却費	16
■ セグメント別研究費	17

II. 2010年度連結予想

■ 業績概要（前年度対比）	11
■ セグメント別売上高・営業利益予想	12

I.2010年度

第2四半期連結決算



2010年度第2四半期 業績概要（前年同期対比）

単位：億円

	09.9期	10.9期	増減	増減率
売上高	7,352	9,892	2,540	34.6%
営業利益	112	530	419	374.8%
(持分法投資損益)	(△14)	(75)	(89)	-
(為替差損益)	(△11)	(△64)	(△53)	-
経常利益	78	521	443	569.1%
四半期純損益	△35	25	60	-
ROE	△0.6%	0.5%		
ナフサ価格（円/KL）	37,300	46,200		
為替レート（円/US\$）	95.53	88.91		

2010年度第2四半期 セグメント別売上高

単位：億円

	09.9期	10.9期	増減	増減率	売価差	数量差
基礎化学	940	1,244	304	32.4%	145	159
石油化学	2,112	3,175	1,063	50.3%	600	463
精密化学	407	463	55	13.6%	0	55
情報電子化学	1,117	1,639	523	46.8%	△120	643
農業化学	1,083	1,079	△4	△0.4%	△15	11
医薬品	1,186	1,801	615	51.9%	△85	700
その他	508	492	△16	△3.2%	0	△16
合計	7,352	9,892	2,540	34.6%	525	2,015

海外売上高	3,155	5,294	2,139	67.8%
-------	-------	-------	-------	-------

※09年9月期及び10年3月期は、当期のセグメント区分に従って組替えて表示しております。
 (以降、セグメントに関するページにおいては全て同様の組替を行っております)

2010年度第2四半期 セグメント別営業利益

単位:億円

	基礎化学	石油化学	精密化学	情報電子 化学	農業化学	医薬品	その他	全社費用 等	合計
営業利益									
09.9期	△18	△36	8	△41	144	161	14	△121	112
10.9期	101	58	20	171	139	137	18	△114	530
増減	118	94	12	213	△5	△24	4	7	419
価格差	50	50	0	△120	△20	△85	0	0	△125
売価差	145	600	0	△120	△15	△85	0	0	525
購入価格差	△95	△550	0	0	△5	0	0	0	△650
コスト差	0	10	△5	125	△25	△565	0	5	△455
合理化	0	0	0	115	5	0	0	0	120
固定費差	0	10	△5	10	△30	△565	0	5	△575
数量差等	68	34	17	208	40	626	4	2	999
計	118	94	12	213	△5	△24	4	7	419

2010年度第2四半期 主要原価要素等

単位：億円

	09.9期	10.9期	増減
減価償却費	523	720	197
研究費	566	648	82
設備投資	401	433	32
期末人員	27,320	28,480	1,160

2010年度第2四半期 特別損益

単位: 億円

	09.9期	10.9期	増減
持分法による投資損失	-	287	287
事業構造改善費用	5	9	4
特別損失合計	5	296	291
特別損益	△5	△296	△291

比較貸借対照表

単位：億円

科 目	10.9月末	10.3月末	増減	科 目	10.9月末	10.3月末	増減
流動資産	10,609	10,135	474	負債	15,877	15,625	252
現預金	767	709	58	買掛債務	2,257	2,146	111
売掛債権	3,979	3,825	155	短期・長期借入金	6,045	6,053	△8
たな卸資産	3,615	3,557	58	CP	1,100	780	320
その他	2,248	2,044	204	社債	3,388	3,146	241
固定資産	12,983	13,704	△721	退職給付引当金	294	296	△1
有形固定資産	5,642	5,818	△177	その他	2,792	3,204	△411
無形固定資産	2,186	2,497	△311	純資産の部	7,716	8,214	△499
投資有価証券	3,824	3,945	△122	株主資本	5,931	6,015	△85
その他	1,332	1,443	△112	評価・換算差額等	△645	△262	△383
				少数株主持分	2,430	2,461	△31
合 計	23,592	23,839	△247	合 計	23,592	23,839	△247

期末有利子負債残高	10,533	9,979	553
-----------	--------	-------	-----

2010年度第2四半期 キャッシュ・フロー

単位：億円

	09.9期	10.9期	増減
営業キャッシュ・フロー	577	748	171
投資キャッシュ・フロー	△438	△932	△494
フリー・キャッシュ・フロー	139	△185	△324
財務キャッシュ・フロー	103	494	390
その他	15	△38	△53
現金及び現金同等物の増減	257	271	14
現金及び現金同等物の期末残高	1,120	1,478	357

主要グループ会社業績動向

単位：億円

会社名	売上高		利益動向
	09.9期	10.9期	
ザ・ポリオレフィン・カンパニー (シンガポール)	419	591	製品価格上昇に伴う 交易条件改善により 増益
ペトロケミカル・コーポレーション・ オブ・シンガポール	841	1,378	製品価格上昇に伴う 交易条件改善、販売 数量増加により増益
東友ファインケム	596	869	販売数量増加により 増益
ベラント U. S. A. (連結ベース)	278	298	販売好調により増益
ラービグ・リファイニング・アンド・ ペトロケミカル・カンパニー	3,007	5,533	操業の本格化にとも ない損益改善

Ⅱ.2010年度連結予想

2010年度年間 業績概要（前年度対比）

単位：億円

	10.3期	11.3期予想	増減	増減率
売上高	16,209	19,500	3,291	20.3%
営業利益	515	720	205	39.9%
（持分法投資損益）	(△70)	(110)	(180)	-
（為替差損益）	(△5)	(△95)	(△90)	-
経常利益	350	620	270	77.4%
当期純利益	147	100	△47	△32.1%
ROE	2.6%	1.8%		
ナフサ価格（円/KL）	41,200	45,100		
（括弧内下期）		(44,000)		
為替レート（円/US\$）	92.89	84.00		
（括弧内下期）		(80.00)		

2010年度年間 セグメント別売上高・営業利益予想

単位：億円

		10.3期	11.3期予想	増減	見通し
基礎化学	売上高	2,033	2,400	367	合繊原料やメタアクリルの市況上昇や需要回復により増収・増益
	営業利益	13	195	182	
石油化学	売上高	4,815	6,350	1,535	ラービグコンプレックスの寄与が本格化することに加え、国内売価の是正や海外市況の上昇により増収・増益
	営業利益	△2	105	107	
精密化学	売上高	867	900	33	レゾルシンの需要回復・拡販により増収となる一方で、新規設備の償却負担増加により減益
	営業利益	36	15	△21	

2010年度年間 セグメント別売上高・営業利益予想

単位：億円

		10.3期	11.3期予想	増減	見通し
情報電子化学	売上高	2,652	3,250	598	偏光フィルムやカラーフィルターの大幅な出荷増加により増収・増益
	営業利益	63	260	197	
農業化学	売上高	2,115	2,200	85	メチオニンや除草剤、オリセットネットの出荷増加により増収となる一方で、円高の進行、新規設備の償却負担増加により減益
	営業利益	293	225	△68	
医薬品	売上高	2,675	3,500	825	米国子会社の寄与により増収となる一方で、特許権等の償却負担増加、薬価改定の影響により減益
	営業利益	299	135	△164	

(参考資料)

2010年度第2四半期 セグメント別設備投資

単位: 億円

	09.9期	10.9期	増減
基礎化学	59	64	5
石油化学	59	80	22
精密化学	68	37	△31
情報電子化学	77	98	21
農業化学	45	57	12
医薬品	38	42	5
その他	15	24	8
全社費用等	40	30	△10
合計	401	433	32

2010年度第2四半期 セグメント別減価償却費

単位: 億円

	09.9期	10.9期	増減
基礎化学	66	72	6
石油化学	93	90	△3
精密化学	34	45	11
情報電子化学	108	107	△1
農業化学	59	84	25
医薬品	67	239	172
その他	41	35	△6
全社費用等	56	49	△7
合計	523	720	197

2010年度第2四半期 セグメント別研究費

単位：億円

	09.9期	10.9期	増減
基礎化学	18	16	△1
石油化学	41	37	△4
精密化学	22	19	△3
情報電子化学	55	51	△4
農業化学	78	84	5
医薬品	260	343	83
その他	3	2	△1
全社費用等	88	95	7
合計	566	648	82